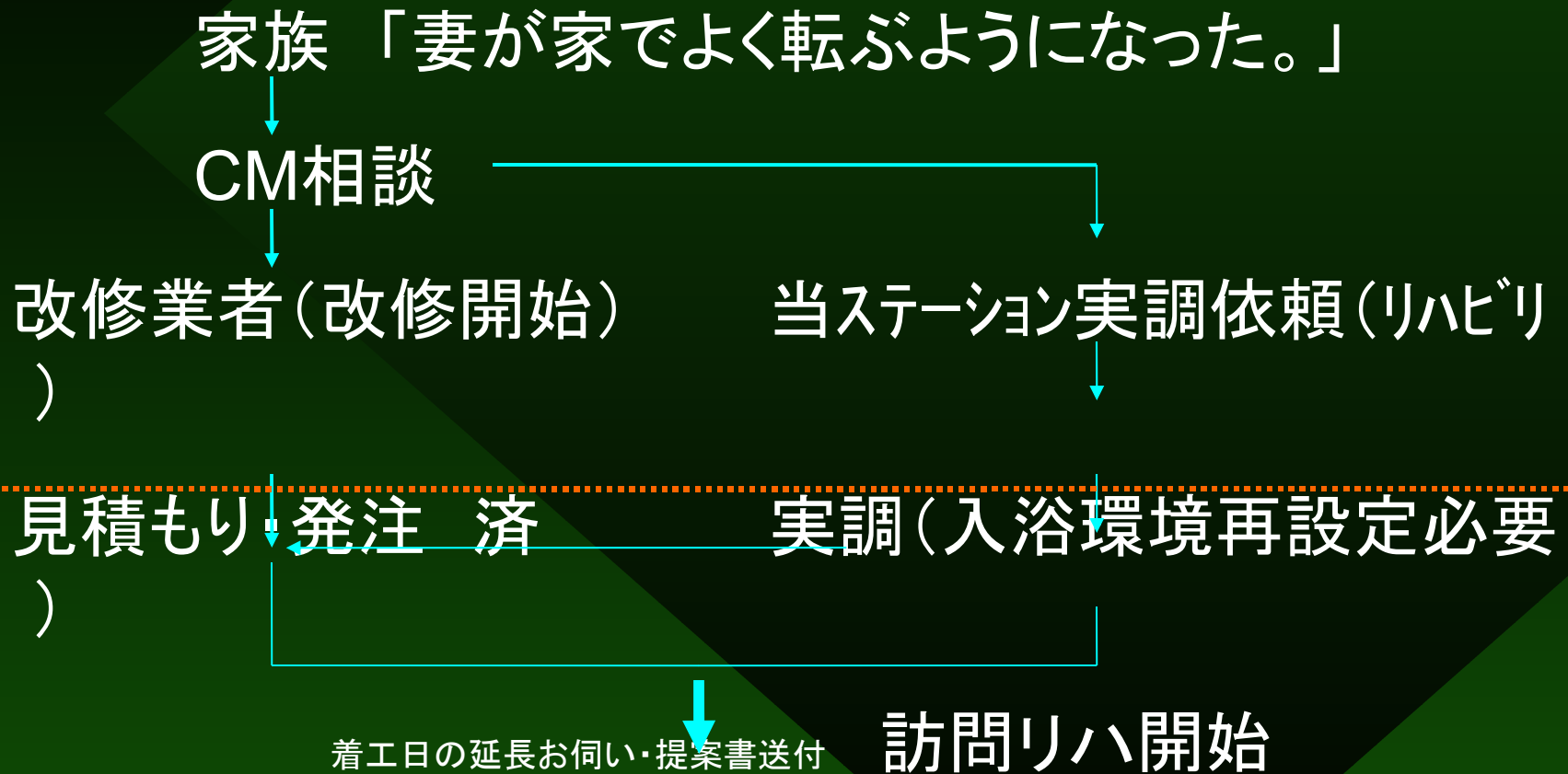


症例報告

～浴室改修報告～

改修のキツカケ・・・。



状況

ケースプロフィール

歳女性. Dx: 腰椎圧迫骨折. 両膝OA.

ADL自立. IADL(家事, 買い物)監視. 疼痛(両膝に運動痛, 腰痛)

入浴方法: 両手で浴槽縁につかまり, 後方へ脚を挙げての出入り.

- 本人

「またいで出入りするのが、しんどい。脚が挙がらないで引っかけることも多いし。」

- 家族（夫）

「本当に必要なところに手摺りがつくのか不安。（付けすぎていないか不安）」



浴室環境



提案前改修予定案

- またぎ動作で入浴する方法.

【環境設定】

手すり(下図参照):・・・業者判断. 本人との実践なし.



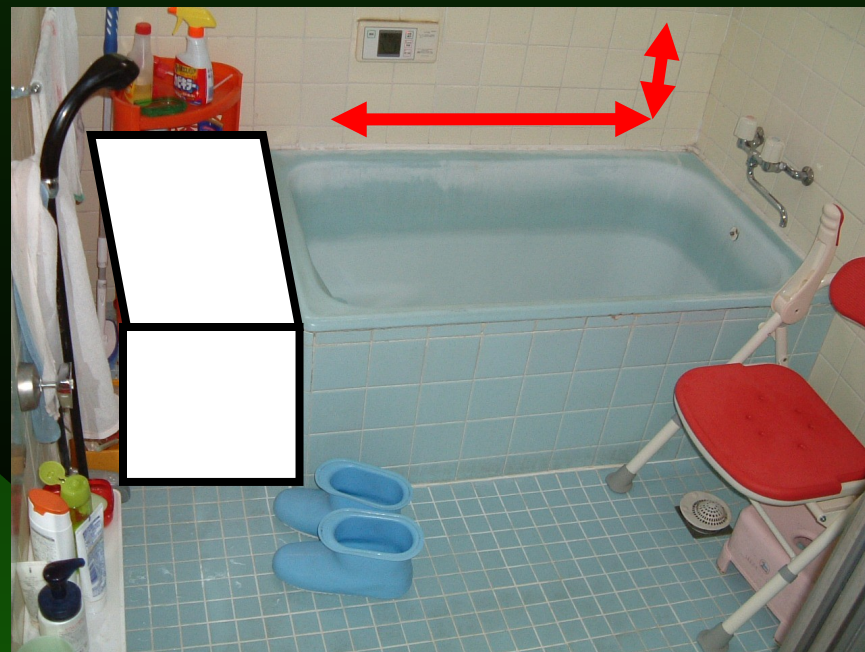
改修提案

- またぎ動作→坐位による入浴方法（両膝OAの疼痛と安全性配慮）

【環境設定】

台設置：浴槽と壁の隙間に設置（ビールケース等）.

手すり：起立補助と移動補助. 実際に動作実行して決定.



改修後

- 入浴自立.
- 夫の介助量軽減(監視→自立)



0/16/08

利点

－ 利点 1

- 自立度の向上(監視→自立)と介護負担改善
- 本人,家族と一緒に改修内容を実際に検討し理解(不安解消).

－ 利点 2

- 業者との繋がりができた.
- 業者が大工に交渉して台を無償で作ってもらえた.

－ 利点 3

- CMへの家屋改修業務のアピール(宣伝)